



機関研究プロジェクト
「ケアと育みの人類学」公開シンポジウム

福祉と開発の人類学

ーひろがる包摂空間とライフコースー

このシンポジウムでは、国家やNGOなどの多様なアクターによる福祉や開発などの諸実践が「社会的弱者」を包摂する場を<包摂空間>という概念で捉え、その空間のありようを比較検討する。

グローバリゼーションはさまざまなタイプの社会的弱者を新たに生み出しながら、これまで福祉国家という言葉が例示してきた社会的包摂の主体としての国家のあり方にも変更を迫っている。とくに近年の先進国においては、新たな統治の技法や情報テクノロジーの進展とともに、権力による介入の透明化が進んでいる。このような権力による介入は、開発・援助などと関わりながら新興国においても展開している。ところがこれらの問題は、これまで開発、福祉、教育などの異なる領域において別個に議論されてきた。



本シンポジウムではそれらの議論の架橋を意図し、グローバリゼーションのもとで、社会的弱者の包摂に関わる国家や中間集団と個人々の生の形式とが相互に織りなす空間に注目した民族誌的分析をおこなう。また、それらの空間から生み出される思想やあらたな実践の萌芽、およびそれらの変化の様態について考察する。

すなわち、本シンポジウムでは日本の福祉政策の文脈において社会的弱者と位置づけられるホームレスや障害者、および、途上国における開発の文脈において広い意味でマイノリティとされる人びとに対する国家や中間集団による対処のありかたと各人との関わりを、ライフコース分析を基軸に比較検討する。そのためさまざまな地域における社会的弱者の多様なありようやその包摂、そしてそこでの自己や他者への「ケア」をめぐる問題に関心を持つ若手の文化人類学者を招聘し、議論を深める。

2012年1月21日 (土)

10:00~17:45

国立民族学博物館

第四セミナール室

定員・参加費：40名、無料

事前申し込み・お問い合わせ：

開発と福祉の人類学シンポジウム事務局 (naito@idc.minpaku.ac.jp)

FAX: 06-6878-7503

主催：国立民族学博物館

共催：徳島大学大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部

後援：九州大学大学院人間環境学研究院 / 津田塾大学学芸学部

日本文化人類学会 / 地域研究コンソーシアム



福祉と開発の人類学 ーひろがる包摂空間とライフコースー

プログラム

1月21日(土)

開会の辞：鈴木七美(国立民族学博物館)

館長挨拶：須藤健一(国立民族学博物館)

趣旨説明：内藤直樹(徳島大学)

10：00～13：00 第一部：包摂空間とはなにか？

講演者：飯嶋秀治(九州大学)、間宮郁子(国立障害者リハビリ
テーションセンター)、北川由紀彦(放送大学)、
山本直美(関東学院大学キリスト教と文化研究所)

コメント：山北輝裕(日本大学)

司 会：丹羽典生(国立民族学博物館)

14：00～16：30 第二部：包摂空間を可視化する

講演者：内藤直樹(徳島大学)、丹羽典生(国立民族学博物館)、
岩谷彩子(広島大学)、國弘暁子(群馬県立女子大学)

コメント：丸山淳子(津田塾大学)

司 会：佐川徹(京都大学)

16：40～17：45 総合討論

コメント：有蘭真代(立命館大学)、沢山美果子(岡山大学)

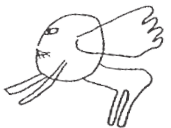
司 会：内藤直樹(徳島大学)

閉会の辞：鈴木七美(国立民族学博物館)

機関研究プロジェクト「ケアと育みの人類学」

このプロジェクトは、社会の高齢化や子ども期に関する課題認識を契機として、生命の継承とウェルビーイングに深く関わる営みを日常生活の中核に据える人生時間と暮らし空間の構成、すなわち、変化のなかで生きる人が世界や宇宙のなかに自らを位置づけハーモニーを探求する上で不可欠の包摂の様相を、文化人類学研究を中核とした国際共同研究により検討します。

プロジェクト代表：鈴木七美



交通のご案内

* 国立民族学博物館(みんぱく)は大阪・千里の万博記念公園内にあります。
「みんぱく」とは大学共同利用機関法人 人間文化研究機構国立民族学博物館の愛称です。

- 大阪モノレール
「万博記念公園駅」下車、徒歩約15分(展示をご覧になる方は、みんぱくの観覧券をゲートにてお買い求めになれば無料で通行できます。)
- バス
「公園東口駅」下車徒歩約15分
(「公園東口駅」からは自然文化園(有料区域)を通行せずに来館できます。)
- バス
〔近鉄バス〕(阪大本部行き) 阪急茨木市駅から約20分
JR茨木駅から約10分「日本庭園前」下車、徒歩約15分
〔阪急バス〕(万博記念公園駅経由千里中央行き)
阪急茨木市駅から約20分、JR茨木駅から約10分
「自然文化園・日本庭園中央」下車、徒歩約5分
- タクシー
万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れることができます。下車、徒歩約5分
- 自動車
駐車施設が無い「みんぱく」への車の乗り入れはできません。
万博記念公園の駐車場(有料)をご利用願います。最寄り「日本庭園前駐車場」から徒歩約5分
* 「日本庭園前駐車場」をご利用の方は、「日本庭園前ゲート」横にある国立民族学博物館専用通行口をお通りください。